

平成 16年 3月期

第3四半期業績の概況(連結)

平成 16年 2月 12日

上場会社名

川崎汽船株式会社

上場取引所 東大 名 福

コード番号

9107

本社所在都道府県

(URL <http://www.kline.co.jp>)

東京都

代表者

役職名 代表取締役社長 崎長 保英

問合せ先責任者

役職名 経理グループ長 鳥住 孝司

TEL (03) 3595 - 5634

米国会計基準採用の有無

無

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における : 有 有価証券のうち時価のあるものについて、減損処理は認識の方法との相違の有無 行なっておりません。
- ② 連結及び持分法の適用範囲の平成15年3月 : 有 (連結(新規)24社(除外)2社 持分法(新規)-社(除外)1社) 期からの異動の有無
- ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有
(連結財務諸表全体及びその作成過程に関する質問・分析の手続を主体としたレビュー手続)

2. 平成 16年 3月期第3四半期の業績概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 12月 31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 3月期第3四半期	537,841	13.7	50,042	145.7	43,990	186.6	21,661	—
15年 3月期第3四半期	473,150	—	20,369	—	15,350	—	—	—
(参考) 15年 3月期	632,725		29,282		23,672		10,373	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年 3月期第3四半期	36.59	36.56
15年 3月期第3四半期	—	—
(参考) 15年 3月期	17.24	17.24

(注1) 前年同期の四半期(当期)純利益については、開示を行っていないため、記載しておりません。

(注2) 売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は対前年同期比増減率を示しています。

[当第3四半期の概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)]

当第3四半期(平成15年4月1日から平成15年12月31日まで)は中国の輸出入の目覚ましい拡大と欧米両地域の経済の安定により、世界の海上荷動きが原料・製品の両面において活況を呈し、それを背景に営業部門全般に亘り運賃市況が改善しました。燃料油価格の高値推移、9月後半からの急激な円高進行などのマイナス要因はありましたが、当社は経営計画KV-PLANの方針に基づき、積極的な営業を展開しつつ、コスト削減に引き続き努力し、目標を超える削減を実現した結果、当第3四半期の連結売上高は前年同期より646億91百万円増加して5,378億41百万円となりました。営業利益は対前年同期で296億73百万円増加の500億42百万円、経常利益は対前年同期で286億40百万円増加の439億90百万円となりました。当第3四半期の純利益は、216億61百万円となりました。これらはいずれも計画通りに推移しております。

事業の種類別セグメントの業績概況は次のとおりです。

①海運業

[コンテナ船部門]

コンテナ船部門は、当初危惧されたイラク戦争、SARSの荷動きへの影響は軽微に止まり、北米航路では低金利政策継続による米国住宅需要の増大、減税措置実施に伴う消費の更なる拡大などにより荷動きは堅調に推移、欧州航路もユーロ高を背景に荷動きは大きな伸びを見せました。当社は荷動きの伸張著しい中国を中心としたサービスの強化を図り、スペースの逼迫していたアジア/北米東岸航路、アジア/地中海航路においてサービスの増強、増便を行なった結果、積高は前年同期を大きく上回りました。

また、旺盛な荷動きと締まった船腹需給を背景に北米航路・欧州航路の両航路において運賃修復を実現しました。積高の増加と運賃率の改善が相俟ってコンテナ船部門全体の売上高は前年同期を大幅に上回りました。また、原油の高値推移による燃料費の増加、円高等のコスト増加要因もありましたが、引き続きコスト削減運動を推進した結果、損益は前年同期より大幅に改善し、所期の目標も上回ることが出来ました。

[不定期専用船部門]

不定期船については、中国を中心とした極東地域の旺盛な鉄鋼原料需要および積揚地における恒常的な滞船により、大型船を始めとし、その波及効果を受けた中小型船においても、市況は歴史的な高値で推移しました。滞船による運航効率の低下や円高等のコスト圧迫要因がありましたが、当社は高市況に対応したフリー船の投入や適時の船腹手当てを行い船腹規模と売上を拡大し、前年同期を上回る利益をあげることが出来ました。

自動車船については、日本から北米向けの輸出が減少しました。日本から中東や豪州向け輸送台数は好調に推移し、また韓国貨の輸送台数は増加しましたが、日本・韓国からの輸送台数全体としては前年同期比で若干減少となりました。一方、大西洋航路やタイなどからの輸出車の輸送等の三国間輸送は引き続き増加傾向にあり、部門全体の輸送台数は前年同期比増加しました。以上の結果、当部門の売上高は前年同期を上回り、円高と燃料油価格高値の影響がありましたが、効率配船による運航コストの削減も相俟って引き続き安定した利益をあげることが出来ました。

[エネルギー資源輸送部門]

液化天然ガス運搬船については、既契約諸プロジェクトが順調に遂行されました。

電力会社向け石炭輸送については、継続的な新造船投入効果もあり、輸送量を大幅に伸ばしました。

油槽船についても、運賃市況は一時的な調整局面もありましたが、概ね安定的に推移しました。

当部門全体では、安定した売上を背景に前年同期を上回る利益を確保しました。

[内航・フェリー部門]

内航・フェリー部門は、効率配船や輸送量の伸びに支えられ前年同期を上回る利益を挙げる事が出来ました。

この結果、海運業部門全体では、売上高は4,623億63百万円、営業利益は436億28百万円となりました。

②運輸に付帯するサービス業

貨物輸送が海上・航空共に比較的堅調に推移したこと、及びその結果港湾関連事業会社の取扱貨物が増加したことが相俟って、セグメント全体では、売上高は657億6百万円、営業利益は55億86百万円と前年同期に対して増収増益となりました。

③その他の事業

道路貨物運送業ほか、上記以外の事業においては、売上高は全体として97億71百万円、営業利益は6億84百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	537,697	106,335	19.8	179.93
15年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	515,824	82,039	15.9	138.29

(注) 前年同期については、貸借対照表項目の開示を行っていないため、記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は5,376億97百万円となり、前期末に比べ218億72百万円増加しました。

増減の主なものは次のとおりです。流動資産では売上高の増加等により受取手形及び営業未収金が79億52百万円増加しました。有形固定資産では船舶投資等により建設仮勘定が237億43百万円増加し、投資その他の資産では時価の上昇等により投資有価証券が96億8百万円増加しました。

流動負債では短期借入金が219億39百万円増加しましたが、固定負債では長期借入金357億63百万円減少しており、借入金合計では138億23百万円減少しています。

株主資本は1,063億35百万円となり、前期末に比べ242億96百万円増加しました。

この結果、株主資本比率は19.8%となり前期末に比べ3.9ポイント改善しました。

(参考) 四半期個別経営成績等の概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 12月 31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 3月期第3四半期	436,400	39,157	34,872	17,083

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年 3月期第3四半期	308,967	85,673

3. 平成 16年 3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	707,000	65,000	56,000	29,000	49.07

(参考) 平成 16年 3月期の個別業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	570,000	50,000	45,000	22,000	37.19

[平成16年3月期の連結業績予想]

コンテナ船部門では、第4四半期については燃料費の高値推移、円高傾向等の悪化要因が危惧されますが、需要動向に機敏に対応した配船調整等、運航コストの更なる削減策の実施と運賃修復を背景に、通期においては積高、売上高共に前期実績を大幅に上回る見通しです。

不定期専用船部門では、不定期船市況は、第4四半期についても活況を続けると見込まれ、自動車船は北米向け、欧州向けは減少するものの、豪州向け、中東向けでの旺盛な荷動きに支えられ、またタイなど東南アジア出しや大西洋水域での配船規模拡張もあり、輸送台数は前期比増加の見込みです。運航コストや用船料の増加懸念はありますが、引き続き合理化努力を行います。不定期専用船部門全体では、前期実績を上回る業績が予想されます。

エネルギー資源輸送部門では、新造船の投入も予定されており、引き続き積極的に業容の拡大に努めます。電力炭輸送では原発問題等により石炭火力はフル操業を続け、石炭輸送需要も堅調に推移しています。油槽船は中国を中心とする石油需要の増加で、運賃市況は大幅に上昇しており、エネルギー資源輸送部門全体として通期では前期実績を上回る業績が予想されます。

内航・フェリー部門では積極的な営業活動を展開し、効率的な配船とサービス向上に努めます。以上、海運業分野全体として業績の改善を見込んでおります。

運輸に付帯するサービス業部門では、コンテナ船事業及び国内外各社の物流事業に蓄積されたノウハウと営業資産を有機的に結合して、顧客ニーズに対応する物流事業の強化にグループを挙げて取り組みます。

以上の施策により、通期の連結業績見通しは、売上高7,070億円、営業利益650億円、経常利益560億円、当期利益290億円、単体業績見通しは、売上高5,700億円、営業利益500億円、経常利益450億円、当期利益220億円を見込んでおります。この業績見込みは、KV-PLANの最終目標数値を大幅に上回るものとなり、また、同計画の定性的な課題も既に達成しておりますので、KV-PLANは本年度を以って終結し、来年度からの新計画に向けた作業に取り掛かることと致しました。新計画については5月の決算発表時に公表させて戴く予定です。

なお、第4四半期の円/ドル為替レートは1ドル=105円、燃料油価格はトン当たり170ドルを想定しております。

また、当期の年間配当金につきましては、11月13日に発表の通り、1株当たり10円とさせて戴く予定です。

(業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を用いて当社が独自に作成したものです。実際の業績は今後様々な要因により、上記予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期末(A)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表(B)		比較増減 (A)-(B)
	(平成15年12月31日現在)		(平成15年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
[資 産 の 部]		%		%	
流 動 資 産					
現金及び預金	21,942		18,988		2,953
受取手形及び営業未収金	75,540		67,588		7,952
短期貸付金	10,712		7,174		3,538
有価証券	54		73		18
たな卸資産	9,906		10,662		755
繰延及び前払費用	20,548		18,223		2,324
その他流動資産	15,879		14,464		1,415
貸倒引当金	1,013		663		349
流動資産合計	153,570	28.6	136,510	26.5	17,060
固 定 資 産					
(有形固定資産)					
船	177,455		198,187		20,731
建物及び構築物	29,924		32,209		2,284
機械装置及び運搬具	6,817		5,682		1,135
土地	35,517		36,012		494
建設仮勘定	33,424		9,681		23,743
その他有形固定資産	3,868		4,106		238
有形固定資産合計	287,009	53.4	285,879	55.4	1,129
(無形固定資産)	5,807	1.1	5,810	1.1	3
(投資その他の資産)					
投資有価証券	66,949		57,341		9,608
長期貸付金	4,511		4,283		227
繰延税金資産	3,465		9,475		6,010
再評価に係る繰延税金資産	219		219		-
その他長期資産	16,623		16,885		261
貸倒引当金	485		621		136
投資その他の資産合計	91,284	16.9	87,582	17.0	3,701
固定資産合計	384,100	71.4	379,273	73.5	4,827
繰 延 資 産	25	0.0	41	0.0	15
資 産 合 計	537,697	100.0	515,824	100.0	21,872

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第 3 四半期末(A)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表(B)		比較増減
	(平成15年12月31日現在)		(平成15年3月31日現在)		(A)-(B)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
[負 債 の 部]		%		%	
流 動 負 債					
支払手形及び営業未払金	58,260		56,879		1,380
社債短期償還金	2,500		7,500		5,000
短期借入金	94,496		72,556		21,939
未払法人税等	10,236		5,767		4,469
賞与引当金	1,488		2,141		653
リース債務	1,497		1,393		104
その他流動負債	24,242		20,522		3,720
流動負債合計	192,722	35.9	166,760	32.3	25,961
固 定 負 債					
社 債	21,000		21,000		-
長期借入金	158,880		194,643		35,763
再評価に係る繰延税金負債	2,061		2,049		12
退職給付引当金	13,468		14,550		1,081
役員退職慰労引当金	1,912		2,044		132
特別修繕引当金	8,961		7,529		1,432
長期リース債務	11,913		9,481		2,431
連結調整勘定	226		102		124
その他固定負債	12,431		8,377		4,053
固定負債合計	230,855	42.9	259,779	50.4	28,924
負 債 合 計	423,578	78.8	426,540	82.7	2,962
[少 数 株 主 持 分]	7,783	1.4	7,244	1.4	538
[資 本 の 部]					
資 本 金	29,689	5.5	29,689	5.8	-
資本剰余金	14,535	2.7	14,534	2.8	0
利益剰余金	55,265	10.3	39,694	7.7	15,571
土地再評価差額金	5,093	1.0	4,848	0.9	245
その他有価証券評価差額金	7,713	1.4	2,529	0.5	10,243
為替換算調整勘定	5,208	1.0	3,912	0.8	1,295
自己株式	753	0.1	285	0.0	468
資 本 合 計	106,335	19.8	82,039	15.9	24,296
負債、少数株主持分及び資本合計	537,697	100.0	515,824	100.0	21,872

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第 四半期(A)		前年同期(B)		比較増減 (A) - (B)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日		自 平成14年 4月 1日 至 平成14年12月31日			自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比	
		%		%			%
売上高	537,841	100.0	473,150	100.0	64,691	632,725	100.0
売上原価	449,059	83.5	414,638	87.6	34,421	552,006	87.3
販売費及び一般管理費	38,738	7.2	38,142	8.1	596	51,436	8.1
営業利益	50,042	9.3	20,369	4.3	29,673	29,282	4.6
営業外収益							
受取利息	527		264		262	510	
受取配当金	765		692		73	822	
持分法による投資利益	434		206		228	208	
その他営業外収益	639		752		112	1,118	
営業外収益合計	2,367	0.5	1,915	0.4	451	2,659	0.4
営業外費用							
支払利息	4,214		4,990		776	6,487	
為替差損	4,092		1,701		2,390	1,342	
その他営業外費用	112		241		129	439	
営業外費用合計	8,419	1.6	6,934	1.5	1,485	8,269	1.3
経常利益	43,990	8.2	15,350	3.2	28,640	23,672	3.7
特別利益							
投資有価証券売却益	228		-		-	70	
固定資産売却益	929		-		-	3,629	
その他特別利益	189		-		-	563	
特別利益合計	1,347	0.3	-	-	-	4,263	0.7
特別損失							
投資有価証券売却損	1,335		-		-	3,333	
固定資産売却損	3,833		-		-	1,305	
固定資産評価損	720		-		-	-	
その他特別損失	880		-		-	4,617	
特別損失合計	6,770	1.3	-	-	-	9,255	1.4
税金等調整前四半期(当期)純利益	38,567	7.2	-	-	-	18,680	3.0
法人税等	16,220	3.0	-	-	-	7,789	1.3
少数株主利益	685	0.2	-	-	-	518	0.1
四半期(当期)純利益	21,661	4.0	-	-	-	10,373	1.6

(注1) 前年同期については、経常利益までの項目を開示しております。

(注2) 有価証券のうち時価のあるものについて減損処理を行なった場合、当第 四半期の投資有価証券評価損は3百万円であります。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第 3 四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)

(単位：百万円)

	海運業 (水運業)	運輸に付帯 するサービス業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	462,363	65,706	9,771	537,841	-	537,841
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,152	38,333	6,648	47,134	(47,134)	-
計	464,516	104,039	16,420	584,976	(47,134)	537,841
営 業 費 用	420,887	98,453	15,735	535,076	(47,278)	487,798
営 業 利 益	43,628	5,586	684	49,899	143	50,042

前年同期 (自平成14年4月1日 至平成14年12月31日)

(単位：百万円)

	海運業 (水運業)	運輸に付帯 するサービス業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	396,644	66,104	10,401	473,150	-	473,150
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,113	35,101	6,718	43,934	(43,934)	-
計	398,757	101,206	17,120	517,084	(43,934)	473,150
営 業 費 用	382,891	97,469	16,391	496,753	(43,972)	452,780
営 業 利 益	15,865	3,736	728	20,330	38	20,369

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位：百万円)

	海運業 (水運業)	運輸に付帯 するサービス業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	530,228	88,773	13,722	632,725	-	632,725
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,852	48,982	8,777	60,613	(60,613)	-
計	533,081	137,756	22,500	693,338	(60,613)	632,725
営 業 費 用	510,697	132,956	20,412	664,066	(60,623)	603,442
営 業 利 益	22,383	4,800	2,087	29,272	10	29,282

(注) イ. 事業区分の方法

日本標準産業分類を基準に、役務の種類・性質及び類似性を考慮して区分しています。

ロ. 各区分に属する主要な事業

事 業 区 分	主 要 な 事 業
海 運 業 (水 運 業)	外航海運業、内航海運業、船舶貸渡業
運 輸 に 付 帯 す る サ ー ビ ス 業	船舶代理店業、港湾サービス業、航空運送代理店業
そ の 他 の 事 業	投資業、道路貨物運送業、不動産賃貸管理業

参 考

最近における四半期毎の業績の推移

平成16年3月期(連結)

	第1四半期 15年4月～15年6月	第2四半期 15年7月～15年9月	第3四半期 15年10月～15年12月	第4四半期 16年1月～16年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	174,471	187,634	175,734	
営業利益	12,124	22,181	15,737	
経常利益	11,519	18,907	13,563	
税金等調整前当期純利益	10,494	17,513	10,560	
当期純利益	5,876	10,065	5,720	
	円	円	円	円
1株当たり当期純利益	9.92	17.00	9.67	
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	541,702	535,169	537,697	
株主資本	88,563	102,538	106,335	
	円	円	円	円
1株当たり株主資本	149.57	173.18	179.93	

平成15年3月期(連結)

	第1四半期 14年4月～14年6月	第2四半期 14年7月～14年9月	第3四半期 14年10月～14年12月	第4四半期 15年1月～15年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	150,125	159,468	163,556	159,574
営業利益	5,216	6,054	9,098	8,913
経常利益	2,786	5,057	7,506	8,322
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	-	520,434	-	515,824
株主資本	-	77,495	-	82,039
	円	円	円	円
1株当たり株主資本	-	130.84	-	138.29

(注1) 前第1四半期は、参考情報として開示しており、監査法人によるレビューは受けておりません。

(注2) 前第1四半期及び前第3四半期については、
損益計算書は、経常利益までの項目を開示しております。
貸借対照表項目の開示は行なっておりません。

比較貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期(A) (平成15年12月31日)		前期末(B) (平成15年3月31日)		比較増減()
	金 額	構成比	金 額	構成比	(A) - (B)
		%		%	金 額
[資 産 の 部]		%		%	
流 動 資 産					
現 金 ・ 預 金	6,938		5,620		1,317
海 運 業 未 収 金	53,147		44,086		9,060
短 期 貸 付 金	10,340		6,364		3,976
立 替 金	6,780		6,774		5
貯 蔵 品	8,108		9,069		960
繰 延 及 び 前 払 費 用	19,746		17,957		1,789
代 理 店 債 権	3,605		2,927		678
繰 延 税 金 資 産	2,133		2,055		77
そ の 他 の 金 銭 債 権	2,456		2,041		415
貸 倒 引 当 金	2,549		396		2,153
流 動 資 産 合 計	110,709	35.8	96,500	35.9	14,208
固 定 資 産					
(有形固定資産)					
船 舶	48,525		47,708		816
建 物	4,013		4,116		102
構 築 物	206		228		22
器 具 ・ 備 品	497		495		2
土 地	23,359		23,420		61
建 設 仮 勘 定	260		1		258
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産 合 計	1,142		1,206		63
有 形 固 定 資 産 合 計	78,005	25.2	77,177	28.7	827
(無形固定資産)					
ソ フ ト ウ ェ ア	2,476		2,812		335
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	122		144		21
施 設 利 用 権 等	16		13		3
無 形 固 定 資 産 合 計	2,616	0.8	2,969	1.1	353
(投資その他の資産)					
投 資 有 価 証 券	48,559		41,619		6,939
関 係 会 社 株 式	31,739		32,579		840
長 期 貸 付 金	28,884		7,992		20,891
長 期 前 払 費 用	1,073		1,187		114
繰 延 税 金 資 産	-		1,549		1,549
保 証 金 ・ 敷 金	3,337		3,525		187
そ の 他 の 金 銭 債 権	4,330		4,389		58
貸 倒 引 当 金	314		394		80
投 資 其 他 の 資 産 合 計	117,611	38.2	92,450	34.3	25,160
固 定 資 産 合 計	198,232	64.2	172,598	64.1	25,634
繰 延 資 産					
社 債 発 行 費	25		41		15
繰 延 資 産 合 計	25	0.0	41	0.0	15
資 産 合 計	308,967	100.0	269,140	100.0	39,827

比較貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期(A) (平成15年12月31日)		前期末(B) (平成15年3月31日)		比較増減()
	金 額	構成比	金 額	構成比	(A) - (B) 金 額
[負 債 の 部]		%		%	
流 動 負 債					
海 運 業 未 払 金	47,078		45,129		1,948
社 債 短 期 償 還 金	2,500		7,500		5,000
短 期 借 入 金	39,307		23,398		15,908
コマーシャル・ペーパー	13,000		11,000		2,000
未 払 法 人 税 等	8,871		3,474		5,396
前 受 り 金	10,898		11,057		158
預 理 店 債 務 金	3,235		2,619		616
代 与 引 当 金	4,860		3,590		1,270
賞 与 引 当 金	252		913		661
そ の 他 債 務 金	1,652		1,162		489
流 動 負 債 合 計	131,656	42.6	109,845	40.8	21,810
固 定 負 債					
社 債 借 入 金	21,000		21,000		-
長 期 借 入 金	57,239		63,957		6,718
退 職 給 付 引 当 金	2,299		2,889		589
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,219		1,212		7
特 別 修 繕 引 当 金	1,382		1,439		56
繰 延 税 金 負 債	4,058		-		4,058
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	1,817		1,805		12
そ の 他 債 務 金	2,619		1,118		1,501
固 定 負 債 合 計	91,637	29.7	93,422	34.7	1,784
負 債 合 計	223,293	72.3	203,268	75.5	20,025
[資 本 の 部]					
資 本					
資 本 本 剰 余 金	29,689	9.6	29,689	11.0	-
資 本 準 備 金	14,534		14,534		-
そ の 他 資 本 剰 余 金	0		-		0
資 本 剰 余 金 合 計	14,535	4.7	14,534	5.4	0
利 益 剰 余 金					
利 益 準 備 金	2,540		2,540		-
任 意 積 立 金					
特 別 償 却 準 備 金	1,969		2,700		731
圧 縮 記 帳 積 立 金	2,452		2,597		144
別 途 積 立 金	11,052		6,552		4,500
未 処 分 利 益	14,348		6,904		7,443
利 益 剰 余 金 合 計	32,362	10.4	21,295	7.9	11,067
土 地 再 評 価 差 額 金	3,016	1.0	2,996	1.1	19
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	6,710	2.2	2,461	0.9	9,171
自 己 株 式	639	0.2	182	0.0	456
資 本 合 計	85,673	27.7	65,872	24.5	19,801
負 債 及 び 資 本 合 計	308,967	100.0	269,140	100.0	39,827

比較損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (A)		前年同期 (B)		比較増減() (A) - (B)	前事業年度の 要約損益計算書	
	自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日		自 平成14年 4月 1日 至 平成14年12月31日			自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
営 業 収 益		%		%			%
海運業収益							
運賃	369,541		310,289		59,252	415,073	
貸船料	55,494		52,306		3,187	69,593	
その他海運業収益	10,707		10,216		491	14,344	
海運業収益計	435,743	99.8	372,812	99.8	62,930	499,011	99.8
その他事業収益	656	0.2	587	0.2	69	780	0.2
営業収益計	436,400	100.0	373,400	100.0	63,000	499,791	100.0
営 業 費 用							
海運業費用							
運航費	204,118		185,577		18,540	245,723	
船費	6,283		7,531		1,248	9,595	
借船料	140,019		124,425		15,593	168,502	
その他海運業費用	37,088		31,983		5,104	42,835	
海運業費用計	387,508	88.8	349,517	93.6	37,991	466,657	93.3
その他事業費用	424	0.1	338	0.1	85	442	0.1
一般管理費	9,309	2.1	9,853	2.7	543	12,847	2.6
営業費用計	397,242	91.0	359,709	96.4	37,533	479,948	96.0
営業利益	39,157	9.0	13,690	3.6	25,467	19,843	4.0
営 業 外 収 益							
受取利息・配当金	1,244		893		351	1,265	
その他営業外収益	165		269		104	383	
営業外収益計	1,409	0.3	1,163	0.3	246	1,649	0.3
営 業 外 費 用							
支払利息	2,138		2,457		318	3,199	
為替差損	3,487		1,634		1,852	1,431	
その他営業外費用	68		130		61	427	
営業外費用計	5,695	1.3	4,222	1.1	1,472	5,058	1.0
経常利益	34,872	8.0	10,630	2.8	24,241	16,434	3.3
特 別 利 益							
固定資産売却益	59		-		-	14	
投資有価証券売却益	30		-		-	-	
その他特別利益	4		-		-	9	
特別利益計	94	0.0	-	-	-	23	0.0
特 別 損 失							
固定資産売却損	696		-		-	-	
関係会社株式評価損	1,439		-		-	-	
関係会社清算損	1,644		-		-	241	
投資有価証券売却損	1,333		-		-	1,970	
投資有価証券評価損	12		-		-	1,919	
貸倒引当金繰入額	2,190		-		-	107	
その他特別損失	14		-		-	256	
特別損失計	7,331	1.7	-	-	-	4,495	0.9
税引前当期純利益	27,635	6.3	-	-	-	11,963	2.4
法人税等	10,552	2.4	-	-	-	5,427	1.1
当期純利益	17,083	3.9	-	-	-	6,535	1.3
前期繰越利益	247		-		-	373	
土地再評価差額金取崩額	19		-		-	4	
中間配当金	2,962		-		-	-	
当期末処分利益	14,348		-		-	6,904	

(注1) 前年同期については、経常利益までの項目を開示しております。

(注2) 有価証券のうち時価のあるものについて減損処理の対象となるものではありません。

参 考

最近における四半期毎の業績の推移

平成16年3月期(個別)

	第1四半期 15年4月～15年6月	第2四半期 15年7月～15年9月	第3四半期 15年10月～15年12月	第4四半期 16年1月～16年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	141,303	153,723	141,374	
営業利益	9,904	18,316	10,936	
経常利益	9,895	15,223	9,753	
税引前当期純利益	8,952	11,266	7,416	
当期純利益	5,503	6,947	4,632	
	円	円	円	円
1株当たり当期純利益	9.29	11.71	7.82	
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	300,708	303,082	308,967	
株主資本	71,931	81,624	85,673	
	円	円	円	円
1株当たり株主資本	121.37	137.74	144.82	

平成15年3月期(個別)

	第1四半期 14年4月～14年6月	第2四半期 14年7月～14年9月	第3四半期 14年10月～14年12月	第4四半期 15年1月～15年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	118,741	125,558	129,099	126,391
営業利益	3,386	3,793	6,510	6,152
経常利益	1,640	3,512	5,477	5,803
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	-	265,507	-	269,140
株主資本	-	63,480	-	65,872
	円	円	円	円
1株当たり株主資本	-	107.08	-	111.03

(注1) 前第1四半期は、参考情報として開示しており、監査法人によるレビューは受けておりません。

(注2) 前第1四半期及び前第3四半期につきましては、
・損益計算書は、経常利益までの項目を開示しております。
・貸借対照表項目の開示は行っておりません。